

農林水産省

内水面養殖業投入調査票

— 令和2年(2020年)産業連関表作成構造調査 —

【調査の目的とお願い】

◆ この調査は、関係10府省庁の共同事業として作成される「令和2年(2020年)産業連関表」の作成のため実施する「産業連関構造調査」の1つであり、統計の作成に必要な投入額に関する基礎資料を整備するために行わせていただくものです。

「産業連関表」は、我が国の様々な産業の生産状況や産業相互間の取引状況をまとめた統計で、国内総生産(GDP)の推計や各種施策の経済波及効果分析等に幅広く活用されており、大変重要な統計となっています。

つきましては、お忙しい中、大変恐縮ではございますが、調査の重要性を御理解いただき、調査への御協力を宜しくお願いいたします。

◆ この調査は、農林水産省が、統計法(平成19年法律第63号)の規定に基づき、一般統計調査として実施するものです。

◆ この調査票は統計を作成するためにのみ使用するもので、課税等統計以外の目的には使用しませんので、ありのままを記入してください。

記入内容について照会をさせていただく場合がありますので、担当者名等の記入をお願いします。
なお、住所等の記入は必要ありません。

担当部署	担当者名	連絡先 (電話番号)
※調査魚種名		

【調査に関する問合せ先】

調査及び調査票の記入に当たって不明な点等がありましたら、以下へ御連絡ください。

農林水産省産業連関構造調査事務局
電話：0120-991-850

担当：(株)アダムコミュニケーション内・池北(イケキタ)
メールアドレス：info_r2maff@aaa.co.jp

記入していただいた調査票は、同封している返信用封筒に入れて、**令和3年10月31日(日)**までに郵送により返送してください。返信用封筒に切手は不要です。

【記入上の留意事項】

- (1) 令和2年1月から12月までの1年間（記入が困難な場合は令和2年を最も多く含む決算期間）について記入してください。
- (2) 経費の内訳については、調査票の表紙に記入された調査魚種のみについて記入してください。それ以外の生産・出荷を行っている場合は、調査魚種に係る部分のみを記入してください。（共通経費についても使用割合を用いるなど適切と思われる方法で分割し、調査魚種分のみを記入してください。）
- なお、詳細に金額を記入することが困難な場合は、項目ごとの「計」（網掛け部分）に金額を記入の上、「割合」欄に各「費用・品目」のおおよその割合を記入してください。

【1 消費税の取扱い】

会計処理上、採用されている消費税の扱いについて、いずれかに「○」をつけてください。

1. 消費税抜き 2. 消費税込み

【2 収入内訳】

1年間の販売額等について記入してください。

区分		販売量(kg)	単価(円)	金額										備考
				千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千円	円	
① 調査対象魚種														(1)販売量以上の魚種を養殖している場合は、調査の対象となっている魚種のみを記入してください。
														(2)成魚と種苗用を販売している場合は、成魚と種苗用を分けて記入してください。
														(3)養殖生産物を自家消費した場合は、その量を販売量に記入し、単価は販売したものと同一単価を記入し、金額(販売量×単価)を記入してください。
	計													調査対象魚種の計を記入してください。
② 調査対象魚種以外														調査対象魚種以外の魚種について販売があれば記入してください。
	計													調査対象魚種以外の計を記入してください。
③ 助成金収入														事業の経常経費に対する漁協・その他からの助成金等 (固定資産の購入に対する補助金・援助金は含みません。)
④ 合計(①+②+③)														①調査対象魚種、②調査対象魚種以外及び③助成金収入の計
再生資源（屑・副産物）の売却額														売却した再生資源の合計額 ※この項目は、「合計」には含まれません。



売却した再生資源（屑・副産物）があった場合、該当するもの全てに「○」を付けてください。

1. 古紙 2. 屑鉄 3. 非鉄金属屑 4. ペットボトル 5. トレイ
6. その他プラスチック 7. ガラス屑 8. 木くず 9. その他()

【3 経費内訳】

1年間に調査魚種に掛かった経費の内訳を記入してください。経費の内訳については、詳細に金額を記入することが困難な場合は、項目ごとの「計」(網掛け部分)に金額を記入の上、「割合」欄に各「費用・品目」のおおよその割合を記入してください。

例示している費用・品目以外に支出した経費がある場合には、その費用・品目名と経費(又はおおよその割合)を記入してください。

項目番号	費用・品目	金額								または 割合(%)			備考	
		千 億	百 億	十 億	億	千 万	百 万	十 万	万	千 円				
1000	種 苗 費										1	0	0	当該養殖の種苗の購入額。自家生産している種苗は含みません。
2000	餌 料 費 計										1	0	0	当該養殖の餌料の購入額。漁業等を兼業し、自家の漁獲物等を与えた場合は、その見積金額を餌料費に含めます。
01	魚介類(生鮮)													
02	魚介類(冷凍)													
03	魚粉・魚油													
04	配合飼料													
05	薬剤費													
06														
07														上記以外に使用した費用・品目があれば記入してください。
08														
3000	光 熱 動 力 費 計										1	0	0	
01	電気料													
02	水道料													上下水道料金
03	ガソリン													自動車用ガソリン、工業用溶剤(工業ガソリン)
04	灯油													
05	軽油													
06	A重油													
07	B重油・C重油													
08	都市ガス													
09	プロパンガス													
10	潤滑油													
11														上記以外に使用した費用・品目があれば記入してください。 (例：蒸気等)
4000	資 材 ・ 道 具 費 計										1	0	0	固定資産に該当するものは、「8000 減価償却費計」に記入してください。
01	魚箱(木製)													水揚げ、出荷等に使用する木、発泡スチロール等の箱。
02	魚箱(スチロール製)													材質により該当欄に記入し、材質が木、発泡スチロール以外のものについては、「魚箱(その他)」の括弧内に材質も記入してください。
03	魚箱(その他)													
04	段ボール箱													
05	支柱													
06	缶類													
07	針金													
08	網・ロープ													
09	酸素ガス													
10	塩													
11														
12														上記以外に使用した費用・品目があれば記入してください。 (例：結束糸、資、ビニールホース等)
13														
14														
5000	消 耗 品 ・ 備 品 費										1	0	0	上記材料以外の固定資産に該当しない消耗品・備品で、作業着、工具、文具等

【3 経費内訳(続き)】

項目番号	費用・品目	金額								または 割合(%)	備考	
		千 億	百 億	十 億	億	千 万	百 万	十 万	万			千 円
6000	賃借料・料金計										1 0 0	
01	支払運送料											運送業者、梱包業者などに支払った運送料
02	通信費											固定電話料金、携帯電話料金、プロバイダ料金、インターネット接続料金等
03	郵便料											切手、はがき、書留、速達、電報、書類の小包等
04	不動産賃借料											土地、家屋を借用し、支払った料金
05	産業用機械賃借料											
06	事務用機械賃借料											
07	その他のリース・レンタル料											自動車のリース・レンタル料等
08	保管料											えさや資材、商品などの保管料、倉庫代として保管業者へ支払った料金
09	印刷費											印刷業者へ支払った料金
10	広告宣伝費											
11	作業委託費											設備の保守・点検、機械の操作、梱包などの作業を委託した場合に支払った費用
12	労働者派遣サービス料											人材派遣会社等に支払った派遣社員の派遣費用
13	廃棄物処理料											廃棄物処理業者等に支払うごみ処理代
14	各種サービス料											税理士、清掃業者、警備員等のサービス業者への支払い
15	各種手数料											売買手数料、検査手数料等
16	漁場使用料											
17												上記以外の賃借料・料金を記入してください。
7000	修繕費計										1 0 0	資産の耐用年数を延長するような大修繕及び増・改築を行った場合は、「8000 減価償却費計」に含めてください。
01	建物											
02	機械											
03	自動車											
04												上記以外の修繕費を記入してください。
8000	減価償却費										1 0 0	固定資産償却額
9000	人件費計										1 0 0	
01	賃金・俸給											雇用労働者(常用・臨時)に対して支払った賃金等(役員等の俸給も含む)
02	社会保険料											健康保険、厚生年金保険や雇用保険等に対する雇主の負担分
03	その他											退職金や現物支払給与等(食事、通勤定期代等を含む)
10000	租税公課諸負担計										1 0 0	
01	租税(消費税を含む)											固定資産税、自動車税、消費税等
02	公課諸負担											団体・組合費等、事業運営に係る諸負担
11000	管理・福利厚生費等計										1 0 0	
01	宿泊・日当											出張・赴任等のための旅行に要した費用のうちの日当、宿泊料及び赴任のための支度金・手当等
02	旅費											出張・研修会議等の事業に係る交通費。なお、通勤費は「9000 人件費の「03 その他」に計上してください。
03	交際費											会議、接待、贈答等に類する行為のために要した費用
04	損害保険料											建物、機械等の火災保険料、自動車保険料等
05	福利厚生費											従業員の定期健康診断等の費用、福利厚生施設のための費用、娯楽、スポーツ費等
06	教育訓練費											従業員の研修・講習などを外部へ委託したときに支払った費用
07	図書・新聞購入費											図書・新聞の購入費用
08												上記以外の管理・福利厚生費等を記入してください。
12000	支払利子										1 0 0	
13000	合計											

調査は以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。